

アンケート集計結果【平成24年度第5回】

今回のテーマは「学びの情報誌について」でした。

市民の皆さんの「学びの情報誌(*)」に対する意識や、関心を把握し、今後の誌面づくりに役立てるためにアンケートを実施しました。

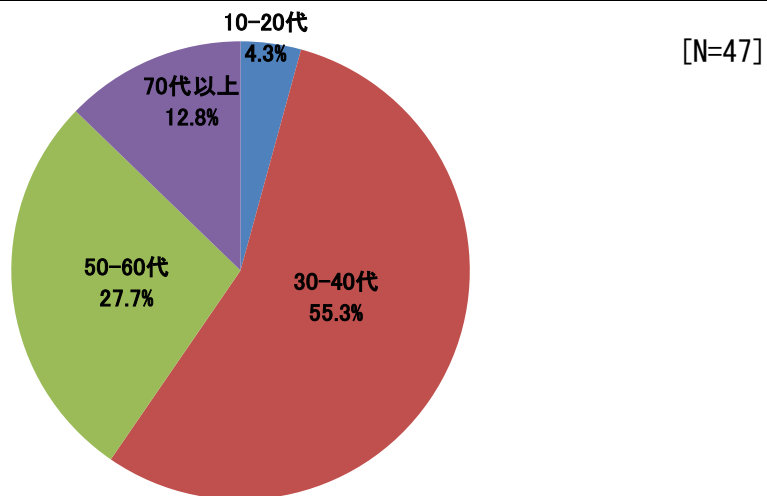
(*)生涯学習関連事業をまとめた冊子で、年4回発行しています。

- ◆たなモニ登録者数 93人
- ◆アンケート実施期間 平成25年2月6日(水)～15日(金)
- ◆回答者数(回答率) 47人(50.5%)
- ◆担当課 社会教育・スポーツ推進課(電話 0774-64-1394)

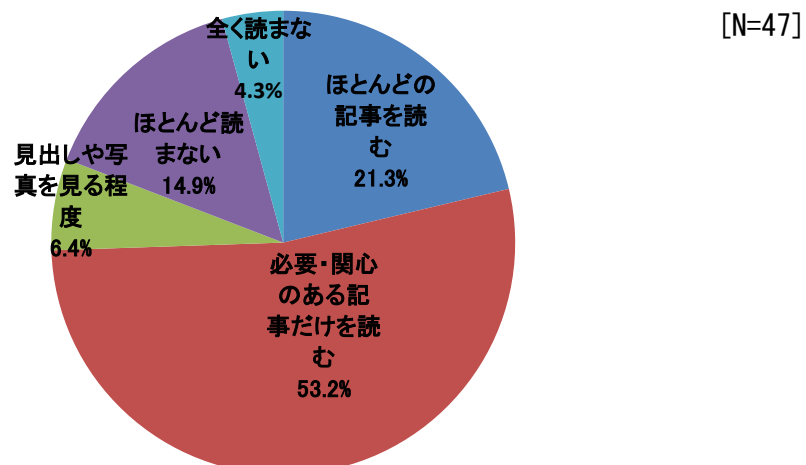
1. アンケート結果

- ※ 各設問のNは、設問に対する有効回答者数を意味する。
- ※ 割合(%)は小数第2位以下を四捨五入している。このため択一式の回答については合計が100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答が可能な設問の場合、割合の合計が100%を超える場合がある。(回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているため)
- ※ 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

問1 あなたの年代をお答えください。【択一】

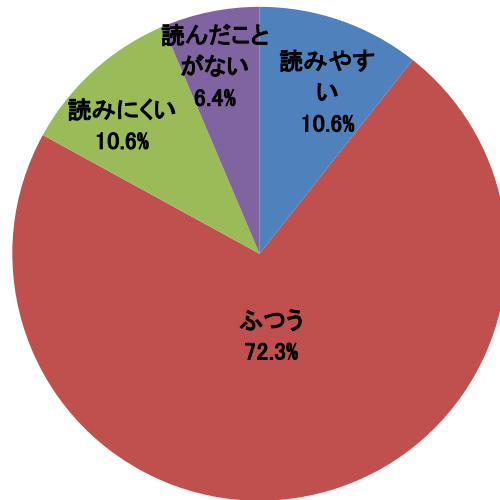


問2 学びの情報誌を読んでいますか。【択一】



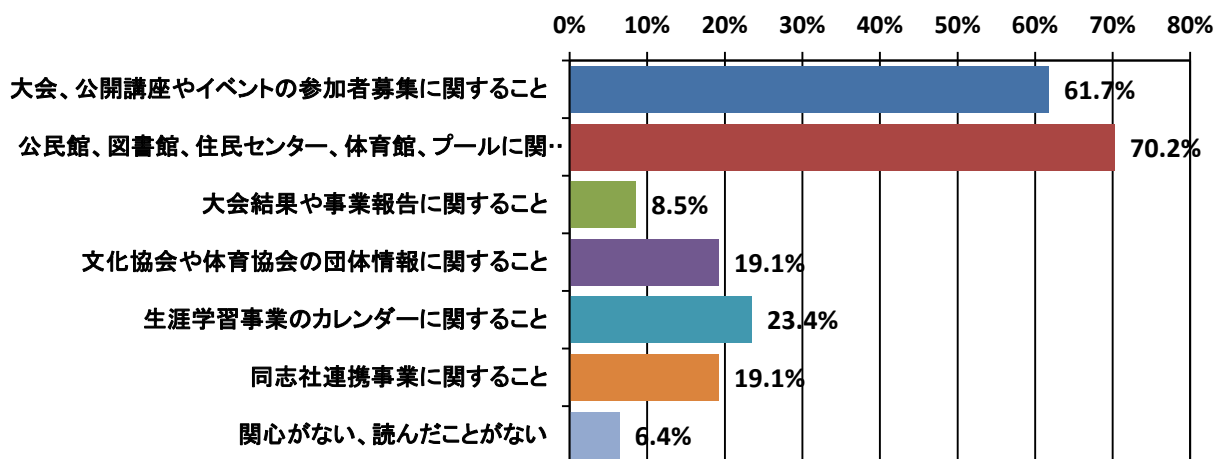
問3 学びの情報誌は読みやすいですか。【複数選択】

[N=47]



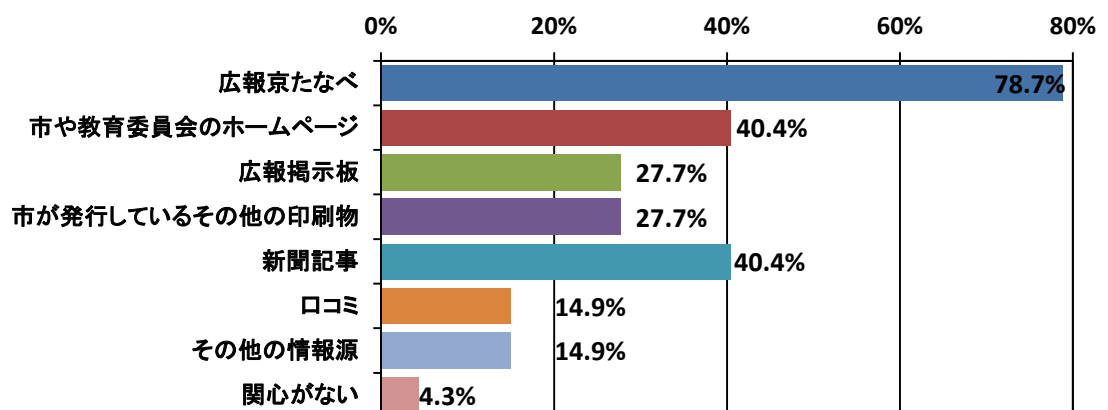
問4 あなたが学びの情報誌を読む場合、関心をもっていることはどんなことですか。【複数選択】

[N=47]

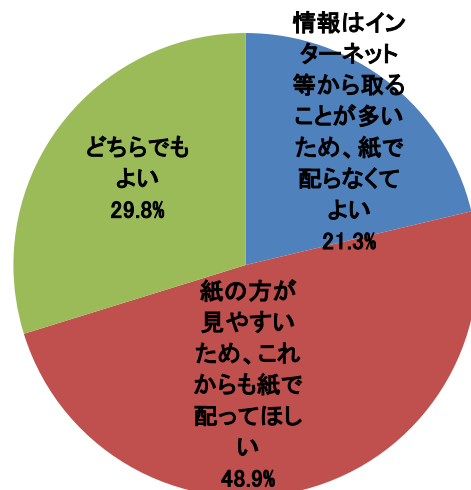


問5 あなたは、学びの情報誌以外で生涯学習に関する情報をどのように入手していますか。【複数選択】

[N=47]

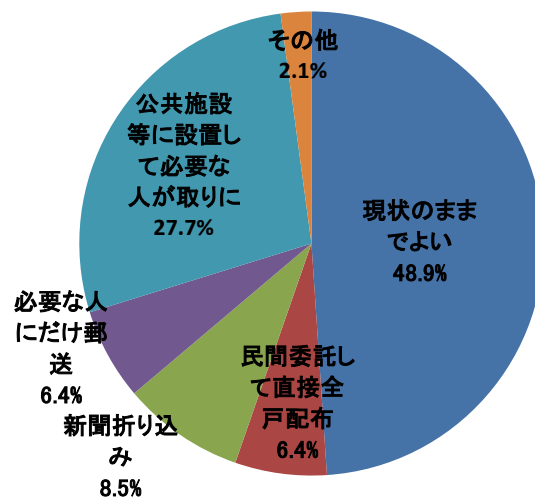


問6 学びの情報誌の発行方法について【択一】



[N=47]

問7 現在、学びの情報誌の配布は、主に各地域の市政協力員を通じて年4回配布していますが、配布方法や全戸配布についてどのように思われますか。【択一】



[N=47]

問8 学びの情報誌全般に関して、ご意見がありましたらお書きください。【自由記述】

- もう少し読みやすいレイアウトや文字サイズになればよい。弱視に優しくない。同志社の記事を減らして検討してほしい。
- 近隣市町村や同志社などの情報の充実
- 構成や記述内容など、従来と同じではなく、他市町村のベストプラクティスを学びより良い情報誌作りを目指してほしい。
- これからの情報がほしいので、過去の記録や紹介記事はいらぬ。もう少しシンプルにして議会だよりのように広報誌の別紙にすればいい。
- 読まない人も多いと思うので、全戸配布でなくても良いかと思います。ただ、高齢の方などはインターネットで情報を得ることは難しいと思うので、図書館や住民センターなどに今までよりもずっと数を減らした部数を設置するで良いと思います。
- 「広報京たなべ」と同様にホームページにも掲載してはどうでしょう！

- いつも紙の無駄と感じている。ほとんどが既知の事実であり、新しい情報は広報京たなべで入るので、個人的には不要。
- 年4回の必要があるか? 2回でよいのでは
- 市政便りのようにタブロイド版で年1回登録や募集のみ掲載したらいいと思います。細かな応募等の情報は市政便りで一括して下さい。カレンダーも全戸には不要。必要な人はそれぞれの会場で配布したら十分です。
- 公共設置分をもう少し減らしても良いのではないか。
- インターネットで閲覧したいですが、紙でも一度見たいので田辺区の回覧板で『田辺小だより』が挟んであるのと同じく、挟んでほしい。今よりは急いで見ると思います。
- 必要としている方にのみ配布する方が望ましい。
- もっと頻繁に発行してほしい
- 現状維持が一番いいと思います
- インターネットを使えない人の事も考え 現状のままで いいと思います。
- このままで良いと思います。
- 地域で行われる楽しいイベントや、学びの場の情報がまとめて得られるので毎回熟読しています。これからも紙で発行していただきたいと思います。
- 情報源として有益なものですので是非全戸配布していただきたいです

(社会教育・スポーツ推進課から)

たなモニのみなさん、学びの情報誌についてのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。大変参考になりました。

今回のアンケート調査の結果を参考にしながら、読みやすく、市民の皆さんの役に立つ紙面づくりに取り組んでいきたいと考えています。